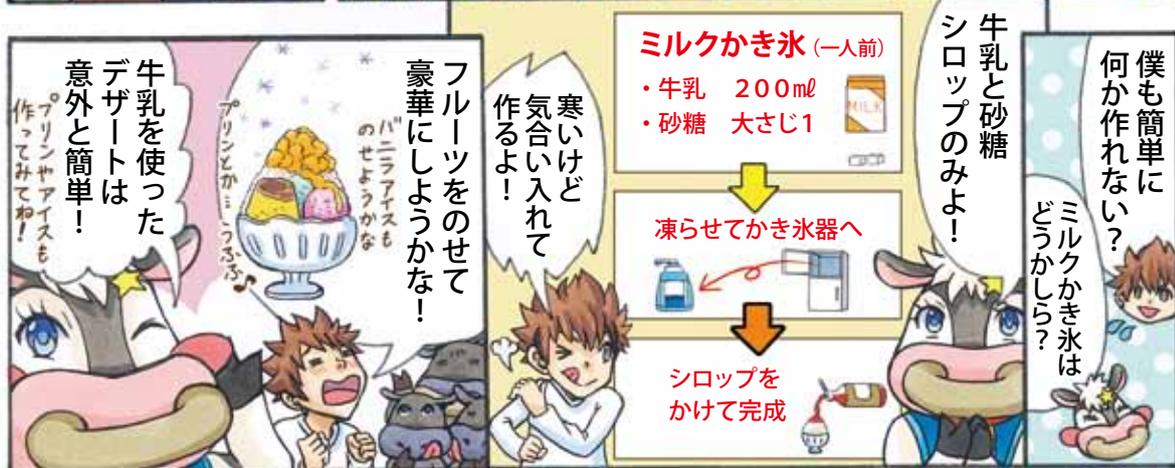
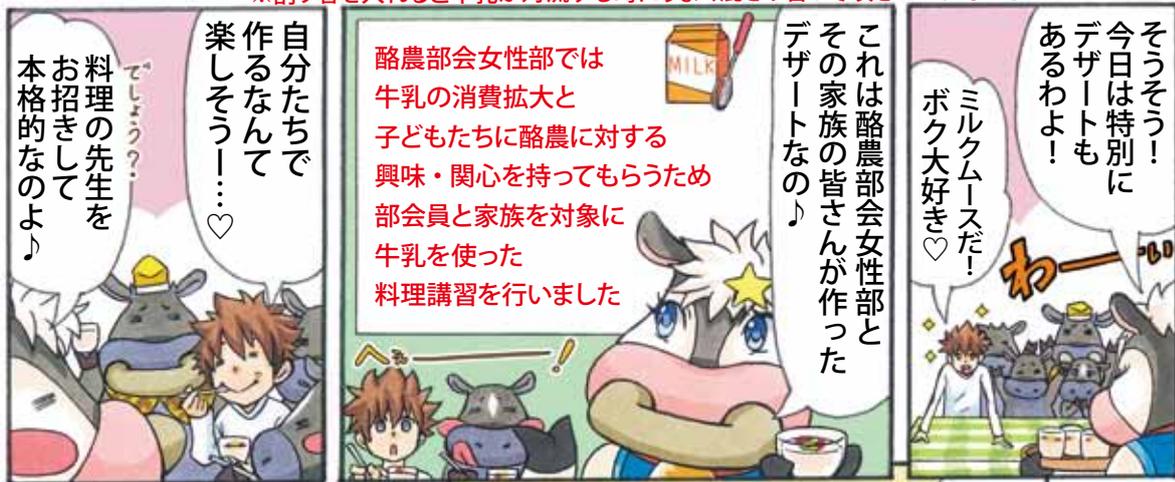




主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月はミルクーナが簡単に作れるデザートを紹介してくれるよ。牛乳を日々の食事に取り入れて心と身体に栄養と休息を。



※割り箸を入れると牛乳が対流する時にうまく混ざり合って噴きこぼれないよ



編集後記

▽関市大東町で生まれた黒毛和種の「菊勝久」が現場後代検定で脂肪交雑、上物率が県歴代最高の成績でした。菊勝久を繁殖した伊東孝さんは、「菊勝久の子が欲しい」と肥育農家に言われる牛になってくれればと願っていました。次世代をけん引する種雄牛として、「いわて南牛ブランド」のさらなる確立と農家所得の向上につながることを期待しています。(浅利)

▽今月号の取材で稲刈り体験の取材に行きました。5月に児童が青年部員や女性部員などの指導で田植えをした田んぼの稲刈り体験しました。児童は「自分たちが植えた苗が大きく成長していてうれしかった」と泥だらけになりながら笑顔で刈り取りをしていました。この体験を大切にしてお米一粒に込められた多くの手間や思いを感じてもらい、地域の方とのふれあいや食の大切さを学び地域の農業を支える一人になってもらいたいです。(三上)

